

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年12月10日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年12月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【2号機原子炉建屋用遠隔操作ロボットのマニピュレータ※の動作不能について】 2号機原子炉建屋5階で残置物の片付け作業に使用していた、遠隔操作ロボットのマニピュレータの動作不能を確認。 翌日、当該マニピュレータを交換し、動作に異常がないことを確認したうえで作業を再開。 今後、原因と対策を検討予定。 ※マニピュレータ: 掴み治具のこと	GⅢ	12月4日
2	【5号機中央操作室空調冷凍機(A)用の電磁接触器の動作不良について】 5号機中央操作室空調冷凍機(A)の運転表示灯、停止表示灯が共に消灯していることを確認。 調査の結果、空調冷凍機(A)に電源を供給する低圧電源盤の電磁接触器が、動作不良であることを確認。 当該電磁接触器は修理済。	GⅢ	12月7日